

主な記事

— 日本知財の危機とSDGsイベント
WIPO日本事務所
澤井所長インタビュー — 3・4面

— 日本の未来を担う
知的財産活用企業・団体を表彰する
「知的財産活用表彰」
— なるほど！レポート — 5面

— エイプリルフール編 — 6面

発明 KAWARA版

第31号

発行日 2024年4月15日

発行 株式会社発明通信社
<https://www.hatsumei.co.jp/>

東京 千代田区内神田1-12-2 TEL:03-5281-5511
大阪 大阪市北区東天満2-10-14 TEL:06-6353-0324
名古屋 刈谷市相生町2-29-1 TEL:0566-63-5588



「発明」は世界をつなげる! 4月18日は発明の日

特許庁「特許の日」は、発明の日にちなみ、発明の功徳を讃え、発明の普及・啓発を図ることを目的として、毎年4月18日を「発明の日」とすることを決定しました。今年度、特許庁では、発明の日に向けて、「発明」は進む中で、製品開発を自社のみで行うのではなく、外部のリソースを利用して共同開発を進めたり、事業化したりするということ

「発明」は世界をつなげる! 4月18日は発明の日

特許庁「特許の日」は、発明の日にちなみ、発明の功徳を讃え、発明の普及・啓発を図ることを目的として、毎年4月18日を「発明の日」とすることを決定しました。今年度、特許庁では、発明の日に向けて、「発明」は進む中で、製品開発を自社のみで行うのではなく、外部のリソースを利用して共同開発を進めたり、事業化したりするということ

明治18年（1885年）4月18日に、初代特許庁長官を務めた高橋是清らが現在の特許法の前身である「専売特許条例」を公布し、日本の特許制度が始まりました。

これを記念し、昭和29年（1954年）1月28日に、通商産業省（現在の経済産業省）は、特許制度をはじめとする産業財産権制度の普及・啓発を図ることを目的として、毎年4月18日を「発明の日」とすることを決定しました。

近年、製品の高度化・複雑化、製品サイクルの短期化が進む中で、製品開発を自社のみで行うのではなく、外部のリソースを利用して共同開発を進めたり、事業化したりするということ

4月は「知財の月」特集

特許庁の産業財産権普及・啓発の取組

特許庁総務部総務課広報室



動画 URL
国内で初めて登録された内装意匠がどこにあるか

力を入れています。そのようなか中、多くの若年層が利用しているといわれるYouTube上で、特許庁広報室の公式チャンネル「JPOちゅーぶ」を開設し、様々な動画を公開してきました。

その一例として、昨年度、産業財産権を戦略的に活用しているくら寿司、及びバンダイとコラボ動画を作成しました。くら寿司の前半の動画では、特許庁の新人職員が、グローバル旗艦店に訪問し、店内にどのような産業財産権が秘められているかを調査しています。特に、2020年に



動画 URL

含まれているので、どうか。読者のみなさん

るか、読者のみなさんも動画を見て推理してみてください。また、後半の動画では、100種類以上が出回った模倣品をいかにして駆逐し、「たまごっち」ブランドを守ってきたか、バンダイの方からお話を伺っております。若年層のみならず、ビジネスパーソンも楽しめる内容になっております。

バンダイの前半の動画では、特許庁の新人職員が、最新の「Tamagotchi Uni」を操作しながら、1つの製品に産業財産権がいくつ含まれているかを推理しています。1996年の誕生から時代に合せて進化してきた「たまごっち」には、どのような産業財産権がいくつ

も動画を見ながら推理してみてください。また、後半の動画では、「JPOちゅーぶ」のチャンネルにそもそも行き着かない若年層をターゲットに、YouTubeチャンネル登録者数216万人超を誇るインフルエンサーのQuizKnockとコラボ動画を作成しました。この動画では、QuizKnockのメンバーに、自身が考えた産業財産権（特許権・実用新案権・意匠権・商標権）にまつわるアイデアについて、権利が取得できそうかどうかを特許庁職員が特別に判定するという企画に挑戦していただいております。

また、特許庁では、毎年、若年層の中でも、特に小中学生を対象に、「創造力・想像力」を高め、将来の産業競争力の源泉とすることを目的として、「ジュニアイノベーションフェス」を開催しています。ここでは、①創造性の本質を伝える、②型にはまった創造性を自発的な創造性に変える、③想像力を高め、磨きあう、インタラクティブ及び／又はコミ

「たまごっち」は知財の塊だった！
知財を調べて企業へGO!
バンダイ前半
特許庁の新人が「たまごっち」の知財を深堀りしてみた！

（2024年3月時点）を記録しました。今年度も、様々な企業とコラボ動画を作成していけたらと思っています。さらに、昨年度は、インフルエンサーのYouTubeチャンネルにコラボ動画を公開するという新たな施策を行いました。「JPOちゅーぶ」は開設されてから年月が浅く、まだまだ認知度が低い

を、QuizKnockらしく、楽しみながら学べる内容となっています。読者のみなさんは、いくつくらいクイズが正解できるでしょうか。是非挑戦してみてください。

ニケーションを与える、との3つのコンセプトの下、産業財産権を身近に感じてもらえるようなプログラムを実施し、毎年多くのお子さん達に楽しんでいただいております。コロナ禍ではオンライン開催でしたが、昨年度は、4年ぶりに特許庁本庁舎ロビーにて実地開催を行いました。また、地方開催という新たな試みで、大阪での開催も行いました。プログラムの一つに、お子さんに、自身で作成した口ケット工作に名前をつけていただき、その名前が商標登録できるかどうかを職員が「PlatPat」を使って確認するというのがありました。みなさん一生懸命に独自在、その場で、たくさんの産業財産権に関することを職員に質問していただいたことから、前述の目的は一定程度果たせたのではないかと自負しています。今年度もより一層パワーアップしたイベントをお届けできるよう、特許庁では鋭意検討していきます。地方開催も行う予定ですので、是非特許庁ホームページをチェックしてみてください。



動画 URL

また、特許庁では、毎年、若年層の中でも、

著者 小川 隆
発行 発明推進協会
価格 2970円（税込）



以上、簡単ではございませんが、特許庁における、特に若年層を訴求対象とした、産業財産権制度の普及・啓発を紹介させていただきます。今後ともどうぞよろしく願います。

4月は『知財の月』特集

日本知財の危機と知財とSDGsイベント WIPO日本事務所 澤井智毅所長インタビュー

—WIPO日本事務所所長 権利確保していない国では、就任5年目でいらつしやる事業や権利の不安定化を招きますが、このままでは日本企業における知財はどのような印象でしょうか？

澤井 率直に言って危機感を持っています。理由を3つ挙げるとすると、1つ目は知的財産制度が国民に浸透していないこと。昨年の秋に公表されたWIPO Pulseという報告書によると、経済における知財の役割について、国民レベルの認知度調査では、対象国50か国の中で日本が最下位でした。

2つ目は、グローバルな権利確保に遅れているということです。日本はPCT利用件数において世界3位ではありますが、平均移行国数が自国を含めて2.6と非常に低く、PCT制度をある程度使っているものの、海外での権利確保が十分でないと言えます。特許権は属地主義ですから、

すよね。意識が低いとどうしてもそのものの価値は低くなりませんが、日本はアメリカと比べて知財に対する損害賠償額の中央値の比較が1/30だったり、件数に差がないのに上位10大学の特許による収入が1/50だったりしている数字を見ると、その現実を実感します。

—そのような状況から脱却するには、どのような対策が必要だと思われますか？

澤井 知財の役割、また知財がこんな大切なだと学生から企業、大学の経営層に向けて幅広く、きちんと伝えることです。

アメリカや中国のイノベーション政策や国家戦略では、知財制度がその中核であると明確に謳っているのに比べて、日本の科学技術・イノベーション基本計画においては残念ながら、知財や発明についての言及がほとんどありません。

—世界的な知財啓発活動の1つとして、WIPOでは毎年4月26日をWorld IP Dayと指定されています。日本では「世界的財産の日」として親しまれているこちらの日は、どのようにして生まれたのでしょうか？

澤井 世界的財産の日として、WIPOでは毎年4月26日をWorld IP Dayと指定されています。日本では「世界的財産の日」として親しまれているこちらの日は、どのようにして生まれたのでしょうか？

—そんな「世界的財産の日」に、日本事務所では毎年イベントを開催されています。今年はどういう内容になるのでしょうか？

澤井 今年、「知財とSDGs—イノベーションと創造力で築く地球の未来—」をテーマにしています。SDGsを達成するためには私たちの暮らし方、働き方、遊び方などの見直しが必要であって、またこの見直しは新たな発明や創作をもたらし、加えて知財の役割をさらに重要にするはずだというメッセージが込められています。

—登壇される方々も豪華で、とても楽しみにしています。澤井 よくぞ言ってくれました！例年の通り、知財を幅広くPRする上で、専門外の著名な方々にも語っていただきたいの思いで、お願いさせていた দিয়েおります。

特許庁長官の濱野幸一様、





大阪万博の顔である大崎洋様、テレビ番組でも活躍の大淵愛子弁護士、またWIPOグリーンパートナー企業の代表取締役社長でいらっしゃる堂脇直城様、遠藤浩彰様にご登壇いただきます。

特に大崎様は、前吉本興業ホールディングス会長、内閣府知的財産戦略本部構想委員会委員としても知られていますが、1年前に出版された「居場所。」という著書にあった「誰にもその人にふさわしい居場所がある。必ずしも今いる場所が居場所ではない」と

いうメッセージに、これは「誰一人取り残さない」というSDGsの理念に沿うものだと心動かされ、お願いをいたしました。「WARAIN I NEGAIWO」というタイトルで、貴重なお話を伺えるはず。大淵様は、「時代の変化と知的財産」とのテーマのもと、中国や消費者被害、男女間トラブル、環境と投資などの多岐にわたるテーマでのご講演の経験から広い視点で時代を見据えつつ知財を語っていただけるものと期待しています。

さらに、日本では50を超えるWIPOグリーン施策をサポートしているというコーナがあったことにとっても驚きました。その本気度の理由を会場の皆様も交えて、インタラクティブにお聞きしたいです。

また、WIPO本部が運営している「世界的財産の日2024」ユース動画コンテストの受賞作品も世界で最も早く発表します。世界70カ国から合計104本の「知財の力」で、より良い未来を夢見ることができ、アイデアを実現させてSDGsを達成できる世界を築く」のテーマに沿った動画作品が集まっています。どのような作品が受賞するのか本当に楽しみです。

—特に参加いただきたい方のイメージはありますか？

澤井 多様なお話を伺えるはずなので、知財に関わる方はもちろんのこと、できるだけ多くの方々幅広い年齢層にご参加いただきたいですね。休み時間には、会場ホワイエにて、日比谷公園の新緑を見ながら、将来のコミュニケーションの演習や知財を巡る動画やパネルなども楽しんでもいただけます。ご参加後に、それぞれの言葉でその感想を周りの方に伝えていただければ、このイベントの意味があると思います。

—最後に、発明KAWARA版読者様へ一言お願いいたします。

澤井 読者の皆様の多くは、すでに知財に関わっている方々です。ぜひ私たちと一緒に知財の伝道師になってほしいです。知財への

関心度が世界で最下位の日本は、言い換えるならばポテンシャルがまだまだあるということです。もつと言え、日本におけるこの業界はブルーオーシャンですから、ぜひこの大海と一緒に泳いで、知財の啓発や活用を促していただきたいと願っています。



イベントページ

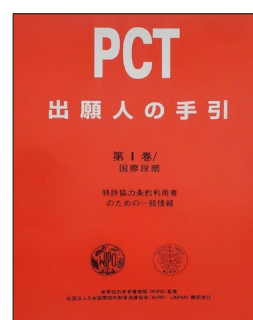
○澤井智毅 WIPO日本事務所所長・日本国特許庁審査第一部長、第二部長、調整課長、国際課長、審査官、審判官、JETROニューヨーク知財部長等を歴任。2019年11月より現職。

新刊紹介

【PCT出願人の手引（日本語）2023年版】

WIPO監修、PCT（特許協力条約）出願手続についての権威ある指導書。2023年版では配列表のWIPO新標準の適用状況、電子化への対応、手数料の改定等、各国・地域における最新情報を俯瞰的に確認可能。

監修 WIPO 世界的所有権機関
翻訳・発行 AIPPI・JAPAN
価格 79860円（税込）



発明通信社 情報

○コラム公開中・発明通信社ホームページでは、複数の著者による多彩なテーマのコラムを毎月掲載しております。発明KAWARA版のバックナンバーもございますので、ぜひご覧ください！



コラムページ

○メールマガジン・発明通信社メールマガジンが2024年4月にパワーアップしてリニューアルいたしました。配信をご希望の方は、弊社営業担当までご連絡ください！

日本の未来を担う
知的財産活用企業・団体を表彰する
「知的財産活用表彰」

日本弁理士会
知的財産経営センター担当副センター長
伊藤 洋介

「知的財産活用表彰」は、多くのの方に広く知っていた知的財産を活用して知的資産の広報に役立てていただく良機を得ました。

「知的財産活用表彰」は、大きく3つに分かれ、①自己実施、権利行使、ライセンス、営業秘密管理及び知的財産戦略等による知的財産の活用を通じて、業績向上、雇用促進若しくは地域活性化に貢献し、又は国外への事業展開を推進したと認められる中小企業等を表彰する「知的財産活用大賞」、②知的財産の活用に関する指導、仲介、人材育成、知的財産の価値の評価又は知的財産に基づく事業資金の融資等を通じて、知的財産を活用する中小企業等の支援に功績のあった支援機関等を表彰する「知的財産活用支援大賞」、③知的財産の活用に関し、特に際立った貢献をしていると特別に認める中小企

業等、又は中小企業等に対して積極的な支援活動を行っており、かつ、知的財産の活用に関し特に際立った貢献をしていると特別に認める支援機関等を表彰する「特別賞」で構成されます。

「知的財産活用奨励賞」は

さらに3部門に分かれており、①知的財産権の自己実施、権利行使、又はライセンス活動等によるブランド力の向上を通じて価値を高めている企業や団体を表彰する「ブランド部門」、②デザインの創出や活用を通じて価値を高めている企業や団体を表彰する「デザイン部門」、③特許、



令和5年度知財活用表彰 ビジネスプランコンテスト受賞者

金制度の充実、その他の知的財産の活用や振興のために必要な政策を行い、知的財産を活用する中小企業等の支援に著しい功績をあげた支援機関等を表彰する「政策サポート部門」、③知的財産の活用に関する仲介又は知的財産の価値の評価を行い、知的財産を活用する中

小企業等の支援に著しい功績をあげた支援機関等を表彰する「事業サポート部門」のそれぞれで表彰します。

2023年度は、知的財産活用大賞で1社、知的財産活用奨励賞でブランド部門、デザイン部門、知的財産戦略部門それぞれ1社ずつ選定しております。ご応募いただいた企業・団体の皆様の取り組みにはいずれも大変興味深いものばかりで、世の中の知的財産を活用する意識の向上を強く実感致しました。

各企業・団体の皆様の特徴的な取り組みを紹介するため、日本弁理士会のホームページにてこれまでに行った受賞式の動画、受賞企業・団体の皆様の紹介動画、知的財産活用大賞受賞企業・団体の皆様のインタビュー動画を公開しておりますので、是非ご覧いただければと思います。毎年度、知的財産の活用やその支援に功績のある中小企業・団体を表彰させていた

だいておりますが、2023年度も素晴らしい成果をあげられている企業・団体の皆様を表彰することができ、大変嬉しく思っております。今回受賞された企業の皆様方はこちらへ、ご応募いただいた企業・団体の皆様にこの場を借りて謝意を表すると共に、2024年度も皆様から沢山のご応募をお待ちしております。

なお、「知的財産活用表彰」

にご応募いただくためには弁理士による推薦が必要となります。2023年度は7月19日〜10月6日まで推薦を受け付けました。2024年度に行われる第11回知的財産活用表彰の推薦受付期間は未定ですが、例年同じ頃に募集を行っておりますので、関心のある中小企業又は支援機関の皆様は是非、普段お付き合いのある弁理士やお近くの弁理士事務所までお問合せいただければと思います。



知的財産活用表彰 特設ページ

○伊藤洋介 日本弁理士会知的財産経営センター担当副センター長・名古屋工業大学准教授・弁理士・株式会社LIXILにて商品開発・知財管理を経験後、名古屋工業大学の教員に転職。企業等組織による知財活用を促進するため、日本弁理士会において知的財産活用表彰を担当する。

～エイプリルフール編～

そこで、多くの方に認識されている日はなにか？と考え
てみると、お正月やクリスマス

すでに今年は過ぎてしまつていますが、今回はそんなエイプリルフールについて、深掘してみたいと思います。

エイプリルフルはいつ
どこどのように生まれたの
か。調べてみると、複数の説
があることが分かりました。
①かつてフランスでは3月25

日に新年を迎え、4月1日ま

に手紙などで挨拶をしてご無沙汰をお詫びする日としていたそうですから、ウソを付いてもよい「四月馬鹿」とは真逆で、どこか皮肉的です。

【ビックベンがデジタルに？
イギリスの首都ロンドン
あるウェストミンスター宮

ラブレッドよりも速い」というコメント付きで掲載されました。期待してしまった競馬

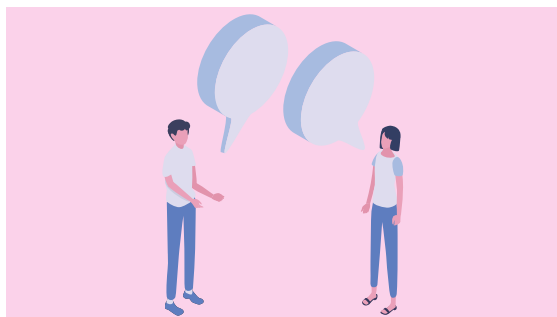
ランドマーケティングのトップまでもが大真面目にコメントしたことで投資家が反応、

しかし、何でも度が過ぎてしまふと混乱を招きかねません。中には、残念ながらやり

調べてみると、エイプリルフールには深い歴史とギリギリのユーモアがあることが分

1992年、アメリカのラ
ジオ番組にリチャード・ニク
ソン元大統領が出演し、大統

あるそうです。皆様もどうぞ
節度を守りつつ、楽しいウソ
をつかれてはいかがでしょう



たのは大正時代。欧米から伝わり、「四月馬鹿」として広がりました。それ以前は、4月1日を「不義理の日」とし

に手紙などで挨拶をしてご無沙汰をお詫びする日としていたそうですから、ウソを付いてもよい「四月馬鹿」とは真逆で、どこか皮肉的です。

黒テレビに被せるとカラー
見えると報じられました。
レビの技術者と名乗る人が
介したこともあってか、そ
日にはたくさんの方が自宅

ラブレッドよりも速い」というコメント付きで掲載されました。期待してしまった競馬

ランドマーケティングのトップまでもが大真面目にコメントしたことで投資家が反応、

しかし、何でも度が過ぎてしまふと混乱を招きかねません。中には、残念ながらやり

調べてみると、エイプリルフールには深い歴史とギリギリのユーモアがあることが分

1992年、アメリカのラ
ジオ番組にリチャード・ニク
ソン元大統領が出演し、大統

あるそうです。皆様もどうぞ
節度を守りつつ、楽しいウソ
をつかれてはいかがでしょう